

平成29年7月13日(木)

第3回 お話朝会

「どちらも同じ人からでてくるもの」 についてのお話

校長 石嶺 聡

「どちらも同じ人からでてくるもの」ってなんですか。

その一つは「^{いき}息」です。

もう一つは「^{ことば}言葉」です。

では、確かめてみましょう。

「息」について

「はあっと息を吐くと暖かい息、ふうっと吐くと冷たい息を吐くことができます。」

では、実際にやってみてください。

「どちらも同じ人からでてくる息ですね。」



もう一つの「言葉」については、
どうでしょうか。

「実は、言葉についても同じなんです。」

「暖かく誰かを幸せにする言葉も、冷たく人を傷つける言葉も、どちらも皆さん自身の口から出るものなのです。」

皆さんの中に、今この話を聞いて
「はっ」とした人はいませんか。

実は、こういう人が実際にいたのです。

この人は、日頃から意地っ張りで、よく普通に「キモイ」とか「嫌い」といった人を傷つける言葉を遣っていました。

でも、この人の中にもきちんと「ごめん」と伝えて仲直りしたいと思う自分があると気づいたのです



この人の発見とは

いつも相手を傷つける言葉ばかり言う私も、ごめんなさいと謝りたいと思っ
ている私もどれも同じ私なの
だとわかったのです。

この後、この人は、どう なったと思いますか。

それから、暖かく優しい言葉遣いを
心がけ、けんかも減りました。もしも、
けんかをしてしまっても、すぐに「ごめん」
と謝ることができるようになりました。



あの言葉

「暖かく誰かを幸せにする言葉も、冷たく人を傷つける言葉も、どちらも皆さん自身の口から出るものなのです。」

あの言葉を聞いてから人の心を動かせる言葉は、とても素晴らしいものだと思うようになりました。

ただ一言が

人の心を動かす

たった一言が

人の心を動かす

最後に

質問

「悪口を言われたから自分も言っているのですか。」 「暴力をふられたらやりかえしているのですか。」 「傷つけられたから傷つけ返しているのでしょうか。」

答え

「された痛みがわかるからこそやってはいけない、くり返してはいけないのです。」

伊波小学校の皆さん、校長先生は皆さん一人一人が幸せになりますように、心から願っています。